

冬用タイヤ装着率は13.5%

～冬用タイヤ装着率調査を実施、早めの冬用タイヤの装着を～

仙台河川国道事務所では、10月30日に管内2箇所ですべて今季1回目の冬用タイヤ装着率調査を実施しました。

結果としては、大崎で11%、作並で18.2%、全体で13.5%でした。

冬期は、朝夕の気温の低下により路面凍結の可能性があるため、冬用タイヤ未装着の方は早めの装着を、大型車はチェーンの携行もお願いします。

1. 調査日時

令和5年10月30日(月) 13時から15時

2. 調査結果

①道の駅「あ・ら・伊達な道の駅」(大崎市岩出山)
11% (100台のうち11台が装着)

②湯のまち作並 観光交流館 ラサント
(仙台市青葉区作並)
18.2% (55台のうち10台が装着)

3. 調査方法

駐車している車両のタイヤを目視で確認。



■次回調査は、11月6日(月)13時から実施する予定です。

仙台河川国道事務所管内の道路情報は、以下のホームページで確認できます。

●仙台河川国道事務所ホームページ <https://www.thr.mlit.go.jp/sendai/>

●仙台河川国道事務所ライブカメラ <https://www.thr.mlit.go.jp/sendai/livecamera/index.html>

〈発表記者会: 宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会〉

お問い合わせ先



国土交通省

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

TEL 022(248)4131(代表)

道路管理第一課長

やすだ しんいち

安田 慎一 (内線431)